

# 県中農林事務所 農村整備部トピックス 7月号



## ○ 『安積疏水を訪ねる集い』 開催される

7月25日（土）、郡山市内の小学校4年生とその保護者を対象にした「安積疏水を訪ねる小学生の集い」が開催されました。この催しは平成15年に安積疏水通水120周年記念事業として始まって以来、今回で第9回目となります。主催する安積疏水土地改良区では、郡山市発展の礎となった安積疏水の意義と伝統・重要性などを広くPRするとともに、将来を担う子供達に先人の偉業を伝承していくことも土地改良区に課せられた社会的責務と考えこの催しに積極的に取り組んでいます。

今回は40組81名の小学生と保護者が参加し、東京電力秋本発電所・十六橋・上戸頭首工・田子沼分水工などを見学、職員の説明に興味深そうに聞き入



（十六橋 ファン・ドールン像前で）



（上戸頭首工の説明）

っていました。参加者からは「疏水の恩恵を受けている郡山に住んでいながら今まで知らなかったことや、規模の大きさなどを改めて認識した」との感想が寄せられました。

なお、この催しには県農村振興課で所管する「<sup>みどり</sup>水土里を育む普及促進事業」から補助金が交付されています（昨年度から）。